

京都芸術大学 通信教育部芸術学部

2024 年度 特修生募集要項

1. 特修生制度（通信教育部正科生入学資格取得制度）とは

本学通信教育部は正規の大学です。入学するためには大学入学資格（高等学校卒業等）が必要です。大学入学資格をお持ちでない方が入学資格を得る方法としては、文部科学省が実施する「高等学校卒業程度認定試験」（旧大学入学資格検定）が知られていますが、本学通信教育部では、特修生（科目等履修生）として学習し、本学が定める入学資格要件単位（16 単位以上）を修得することにより、本学通信教育部正科生（1 年次入学）の入学資格を取得できる制度を設けています。特修生の学習期間は 1 年間です。

「入学資格を取得できる学科」

本制度により本学通信教育部正科生（1 年次入学）の入学資格を取得できるのは、芸術学科、美術科、デザイン科、および芸術教養学科の 4 学科すべてです。

なお、志望学科・コースの選択は入学資格取得後の通信教育部への出願時です（特修生出願時ではありません）。

「通信教育部（芸術学科・美術科・デザイン科・芸術教養学科）への出願」

入学資格取得後の本学通信教育部への出願（入学手続き）は、入学資格取得の翌年度入学として行います。

なお、出願期間内に所定の手続きを行わなかった場合、取得した入学資格は無効になります。

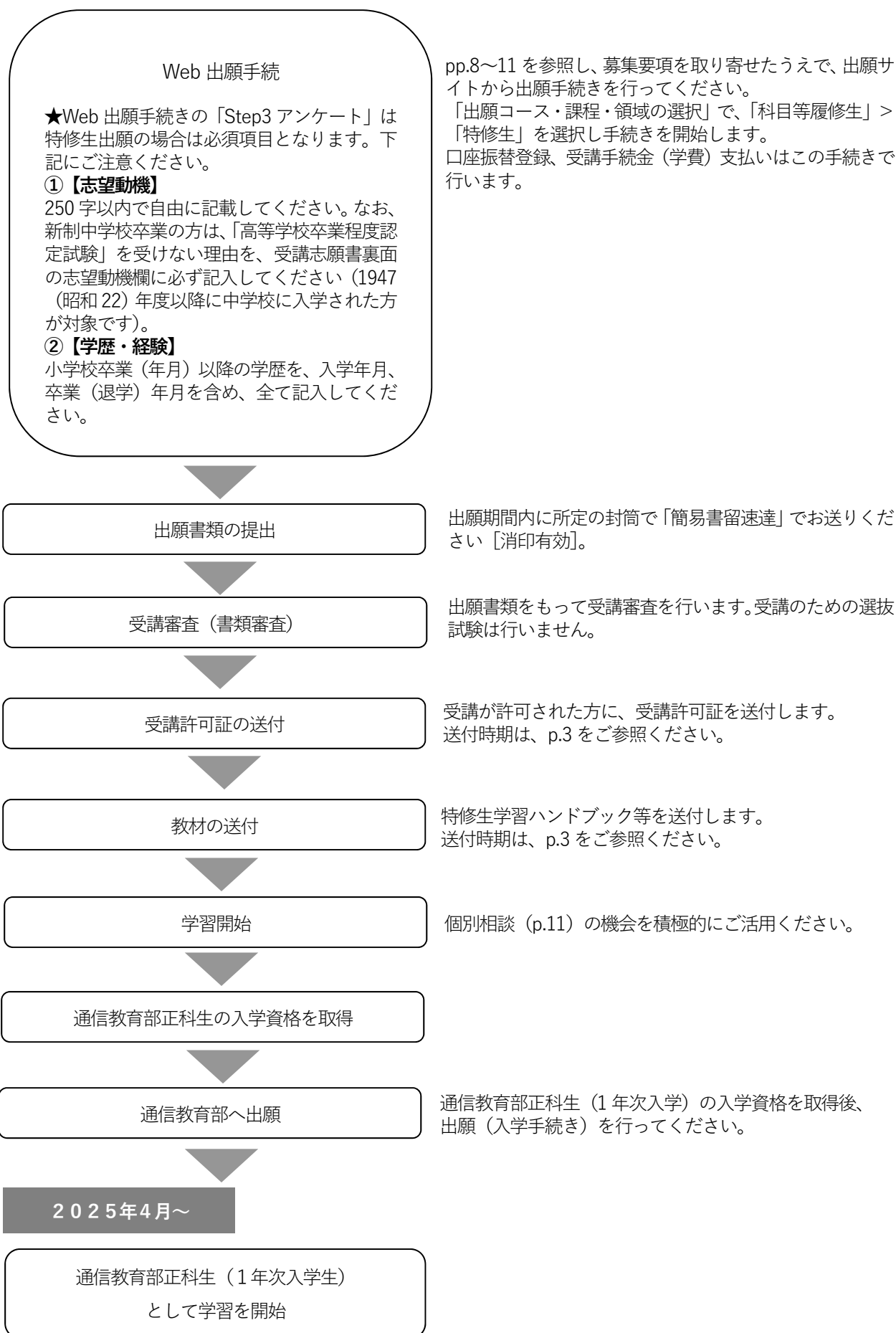
「入学後の制限事項」

本制度で得られるのは、本学通信教育部正科生（1 年次入学）の入学資格です。高等学校卒業資格が付与されるものではありませんので、本制度で取得した入学資格で他大学へ入学することはできません。また、入学資格を取得後、本学通信教育部に入学した後も、以下の制限事項があります。将来的に幅広い進路をお考えの場合は、「高等学校卒業程度認定試験」での大学入学資格の取得をご検討ください。

「特修生制度で入学資格を取得し、本学通信教育部に入学した後の制限事項」

- ・ 資格課程（博物館学芸員課程）の受講登録はできません。
- ・ 単位修得に関わる対外的な証明書（成績証明書や単位修得証明書）は卒業まで発行できません。
- ・ 卒業前に学籍を離れる場合は、「退学」ではなく「除籍」となります。除籍となった場合、通信教育部の在籍記録や、履修済みの単位は抹消されます。
- ・ 本学通学部へ異動（転籍）することはできません。なお、大学院進学や他大学等への編入学は、本学通信教育部を卒業して「学士」の学位を取得した後可能となります。

2. 特修生出願から学習開始まで



pp.8～11を参照し、募集要項を取り寄せたうえで、出願サイトから出願手続きを行ってください。
「出願コース・課程・領域の選択」で、「科目等履修生」>「特修生」を選択し手続きを開始します。
口座振替登録、受講手続金（学費）支払いはこの手続きで行います。

3. 募集人数

若干名

4. 修業年限

修業年限	在籍年限	受講期間
1年	1年	1年

- ・受講期間は1年間です。
- ・受講期間内（1年間）に入学資格要件単位（16単位以上）を修得できなかった場合、受講期間終了となり、通信教育部正科生入学資格は取得できません。通信教育部正科生入学資格の取得を希望する場合、新規に特修生として再度、出願することになります（継続受講はできず、修得した単位の持ち越しもできません）。

5. 出願から教材送付までのスケジュール

2023年度 出願期間	受講許可証の送付時期 (大学→出願者)	教材の送付時期 (大学→特修生)
1/15 (月) ~2/16 (金) [消印有効]	3月下旬	3月末

※出願期間の末日は消印有効にて対応します（海外から送付の場合は必着です）。

6. 受講審査

出願書類により審査します。試験は行いません。

7. 出願資格

2024年3月31日までに満30歳に達する方で、大学入学資格を有しない方

※2024年4月1日現在、大学入学資格が付与される教育機関（高等学校、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程等）に在籍中の場合は出願できません。

8. 通信教育部正科生 入学資格要件

入学資格要件とは、通信教育部正科生入学資格を取得するために定められている修得すべき科目や単位数などの要件のことです。入学資格要件は、1年間の受講期間で、次項「9. 受講科目・履修方法」にあげる指定科目のうち、『TR科目（テキストレポート科目）』から必修科目を含め10単位以上、および『GS科目（藝術学舎スクーリング科目）』から選択必修科目2単位以上、合計16単位以上（履修上限単位数30単位）修得することと定めています。

【入学資格要件】

科目区分	T R科目（テキストレポート科目）	G S科目（藝術学舎スクーリング科目）									
必修科目	論述基礎 社会学 生態学	指定なし									
選択必修科目	指定なし	<table border="0"> <tr> <td>有総[学芸基礎講義 1]</td> <td rowspan="8">} 2 単位以上 選択必修 ※2</td> </tr> <tr> <td>有総[学芸基礎講義 2]</td> </tr> <tr> <td>有総[学芸基礎演習 1]</td> </tr> <tr> <td>有総[学芸基礎演習 2]</td> </tr> <tr> <td>有専[学芸専門講義 1]</td> </tr> <tr> <td>有専[学芸専門講義 2]</td> </tr> <tr> <td>有専[学芸専門演習 1]</td> </tr> <tr> <td>有専[学芸専門演習 2]</td> </tr> </table>	有総[学芸基礎講義 1]	} 2 単位以上 選択必修 ※2	有総[学芸基礎講義 2]	有総[学芸基礎演習 1]	有総[学芸基礎演習 2]	有専[学芸専門講義 1]	有専[学芸専門講義 2]	有専[学芸専門演習 1]	有専[学芸専門演習 2]
有総[学芸基礎講義 1]	} 2 単位以上 選択必修 ※2										
有総[学芸基礎講義 2]											
有総[学芸基礎演習 1]											
有総[学芸基礎演習 2]											
有専[学芸専門講義 1]											
有専[学芸専門講義 2]											
有専[学芸専門演習 1]											
有専[学芸専門演習 2]											
修得単位数	必修科目（3 科目）を含む 10 単位以上 ※1	選択必修科目から 2 単位以上 ※2									
	合計 16 単位以上（履修上限 30 単位） ※3										

※1 T R科目（テキストレポート科目）は必修科目 3 科目で 6 単位になるため、残り 4 単位（2 単位科目の場合は 2 科目）以上必要です。

※2 G S科目（藝術学舎スクーリング科目）はいずれも 1 科目 1 単位のため、2 科目以上選択必修です。

※3 T R科目（テキストレポート科目）の要件（必修科目の要件を含む）、G S科目（藝術学舎スクーリング科目）の選択必修科目の要件を満たすと 12 単位になるため、残り 4 単位（2 単位科目の場合は 2 科目）以上を修得すれば入学資格要件をすべて満たします。

9. 受講科目・履修方法

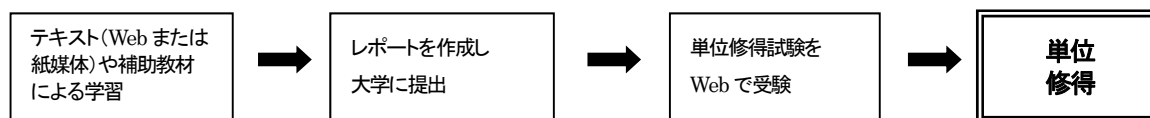
通信教育部正科生入学資格を取得するための指定科目は、通信教育部のカリキュラムで開講されている以下の科目です。

※学習を進めるには、インターネットへの接続環境が整ったパソコンが必要です。

■ T R科目（テキストレポート科目）

科目名	単位数	必修	科目名	単位数	必修
論述基礎	2	必修	経済学	2	
ことばと表現	1		社会学	2	必修
情報	2		宗教学	2	
外国語 1	2		日本史	2	
古典日本語	2		アジア史	2	
音楽	2		西洋史	2	
日本の憲法	2		生態学	2	必修
心理学	2		列島考古学	2	
政治学	2				

【TR科目（テキストレポート科目）の学習の流れ】



テキストや補助教材をもとに自宅で学習します。テキストを読み、あたえられた課題についてレポート(3,200文字程度/2単位科目)を作成します。レポートは教員からの添削講評文とともに返却されます。

レポートに合格すれば、単位修得試験を受験することができます。レポートと単位修得試験の両方に合格すれば単位修得となります。単位修得試験はWebでの受験となります。

なお、テキストは各自で購入します。提供形態は電子版または印刷冊子版となりますがテキストによって異なります。入手方法は大学への請求、または書店や書籍販売サイトでの購入のほか、図書館で借りての学習となりますが、詳細は入学後に配付する特修生ハンドブックでご確認ください。

【TR科目（テキストレポート科目）の課題提出期間】

春期			夏期			秋期			冬期		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レポート		試験	レポート		試験	レポート		試験	レポート		試験
4/21~ 4/30		6/1~ 6/8	7/21~ 7/30		9/1~ 9/8	10/21~ 10/30		12/1~ 12/8	1/21~ 1/30		3/1~ 3/8

■GS科目（藝術学舎スクーリング科目）

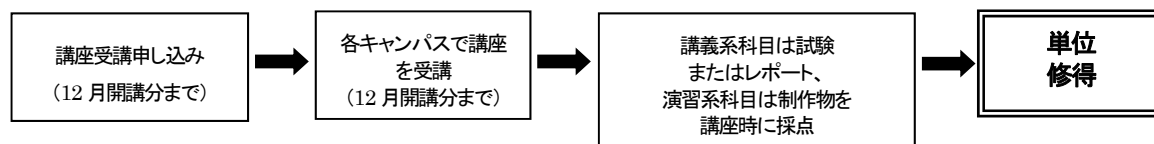
科目名	単位数	『藝術学舎 講座案内』 項目「単位連携」の記載内容
学芸基礎講義 1~10 ※	各1単位	『有総[学芸基礎講義 1-10] (1単位)』 の記載がある講座で12月末までに開講のもの
学芸基礎演習 1~10 ※	各1単位	『有総[学芸基礎演習 1-10] (1単位)』 の記載がある講座で12月末までに開講のもの
学芸専門講義 1~10 ※	各1単位	『有専[学芸専門講義 1-10] (1単位)』 の記載がある講座で12月末までに開講のもの
学芸専門演習 1~10 ※	各1単位	『有専[学芸専門演習 1-10] (1単位)』 の記載がある講座で12月末までに開講のもの

GS科目（藝術学舎スクーリング科目）は、春季（4~6月）、夏季（7~9月）、秋季（10~12月）に開講の講座を履修し合格する必要があります。**冬季（1~3月）の開講講座は対象外**です。

なお、**履修証明プログラム講座は、開講季に関わらず全て対象外**です。

※各々の科目名毎に、合格した順に「学芸基礎講義 1」「学芸基礎講義 2」…と単位認定します。

【GS科目（藝術学舎スクーリング科目）の学習の流れ】



藝術学舎は本学が開講している一般公開講座で平日夜間や週末を中心に開講しています。本学通信教育部のスクーリング科目として開講しており、これらの講座を受講することで単位が修得できます。入学資格要件として、藝術学舎で開講している講座のうち「単位連携：有^総[学芸基礎講義 1-10] (1単位)」「単位連携：有^総[学芸基礎演習 1-10] (1単位)」「単位連携：有^専[学芸専門講義 1-10] (1単位)」「単位連携：有^専[学芸専門演習 1-10] (1単位)」が記載されている講座で、春季（4-6月）、夏季（7-9月）、秋季（10-12月）に開講の講座が対象となります。上記以外の講座は入学資格要件の対象になりません。該当の講座は藝術学舎 Web サイト、または別途お送りするリーフレット版の『藝術学舎 講座案内』をご確認ください。なお、藝術学舎の受講は別途受講料（口座引落）が必要です。

■留意事項

- ・ TR 科目の概要については本学 Web サイト <https://www.kyoto-art.ac.jp/t/>、藝術学舎の講座については <https://air-u.kyoto-art.ac.jp/gakusha/> またはリーフレット版の『藝術学舎 講座案内』をご確認ください。
- ・ 入学資格要件として修得した単位は、正科生として入学した後、卒業要件単位として認定（算入）します。
- ・ 入学資格要件を満たせなかった場合、修得した単位は抹消されます。再度、特修生に出願しても、単位の持ち越しはできません。
- ・ 藝術学舎 Web サイト「受講規約／単位連携について」において、「入学後に単位認定を受けるためには、藝術学舎での単位取得時に大学入学資格を有していることが必要となります」との記載がありますが、本入学資格要件を満たし正科生として入学した場合、上述のとおり卒業要件単位として認定（算入）します。

【パソコン・アプリケーションに関する諸注意】

学習用 Web サイト「airU（エアールユー）マイページ」

学習用 Web サイト「airU マイページ」では、シラバス閲覧やレポート課題の提出、単位修得試験の受験などができます。自宅学習の利便性向上や、交流促進をはかっていくことをめざし、学習支援情報の提供等も行っていますので、ぜひご活用ください。なお、airU マイページを利用するためにはインターネットへの接続環境が整ったパソコン等が必要になります。

◆システム要件

デバイス	対象 OS	ブラウザ
Windows PC	Windows 10、11	Google Chrome（推奨） Microsoft Edge
Mac PC	Mac OS 10.14 Mojave 以降	Google Chrome（推奨） Safari
iPhone・iPad	iOS 12 以降	Google Chrome（推奨） Safari
Android 端末	Android 7 以降	Google Chrome（推奨）

- ※ ブラウザはいずれも最新版を使用してください。
- ※ ブラウザの設定で、Cookie を有効にする必要があります。Cookie が無効の場合、airU の一部が正常に動作しない場合があります。
- ※ 今後の OS やブラウザ、本学システムのバージョンアップに伴い、システム要件も変更となる場合があります。

10. 学費・諸経費

①受講手続金

審査料	登録料	受講料	学生教育研究災害傷害 保険料（学研災）	合計
20,000 円	30,000 円	200,000 円	140 円	250,140 円

- ・受講料にはレポート課題の添削指導料を含みますが、テキスト代は別途必要です。
- ・G S 科目（藝術学舎スクーリング科目）は別途受講料が必要です。
- ・年度途中で学習を取り止めても学費（受講手続金や、G S 科目の受講料等）は返還いたしません。
- ・年度途中で自主的に学習終了（大学を辞すること）はできません。学習終了は年度末となります。
- ・特修生として学習中、休学することはできません。
- ・受講審査で受講不許可になった場合は、審査料と振込手数料を差し引いて返金します。
- ・入学資格取得後、正科生出願時には入学選考料、入学金を免除します。

②G S 科目（藝術学舎スクーリング科目）受講料

1 科目
15,000 円～29,000 円前後（講座により異なる）

- ・受講申込後に登録預金口座より引き落としとなります。

11. 出願手続

【WEB 出願登録】

Web 出願登録の後、出願書類を送付。本学到着をもって出願完了です。

志願者本人が正しく出願画面での入力や出願書類への記入をしてください。

記載事項が事実と異なることが判明した場合、処分の対象となることがあります。



Step 1：個人情報

個人情報の入力時に顔写真データのアップロードが必要です。受講証および学籍原簿に使用します。

5MB 以下の証明写真画像ファイル 縦 354px × 横 295px 推奨（タテ 4cm × ヨコ 3cm 推奨）

※上半身脱帽、正面、背景なしで3ヶ月以内の撮影であるもの。

Step 6：口座振替登録

受講開始後に発生する藝術学舎受講料は、予め指定いただく金融機関から自動引落としており、口座振替登録を SMBC の Web による口座振替登録サービスを利用し行っています。口座振替登録手続きをする前に以下をご確認ください。

※受講手続金は引き落としではありません。口座振替登録後、Step 7 で支払手続きを行なっていただく必要があります。

◆預金口座の名義

預金口座は原則志願者本人または学費支弁者名義に限ります。（会社名義は不可とします。）

◆登録時に必要な条件

以下が登録時の必要条件となることがあります。条件は金融機関によって異なりますので、金融機関窓口にお問い合わせください。

- ・当該金融機関のキャッシュカードを持っていること
- ・当該金融機関のネットバンキングを契約していること
- ・Web 手続き画面での預金残高の入力
- ・Web 手続き画面での各種暗証番号の入力

※各種暗証番号や預金残高はご利用の金融機関が求めるものであり、大学に情報が開示されることはありません。

不明な点がある場合は、ご利用の金融機関にお問い合わせください。

◆Web 手続き時にエラーとなる場合

SMBC の Web による口座振替登録サービスにて使用できない漢字が氏名に含まれていると思われます。

志願者ご自身では修正できませんので、願書受付係にメールでご連絡ください。氏名の漢字を代替文字に変更いたします。

京都芸術大学 通信教育部芸術学部願書受付係 question@air-u.kyoto-art.ac.jp

例) ×高→○高 ×崎→○崎

◆Web による口座振替登録ができない場合

願書受付係にメールで連絡し、「預金口座振替依頼書」提出の許可を受けただうえで、【出願書類】②の手続きを行ってください。

京都芸術大学 通信教育部芸術学部願書受付係 question@air-u.kyoto-art.ac.jp

【出願書類】

下記①（場合により②、③）を取り揃え、所定の出願用封筒を使用し、出願期間内に簡易書留速達で郵送してください。

- ・提出された出願書類は、理由の如何にかかわらず返却いたしません。
- ・出願書類は、通信教育部芸術学部願書受付係窓口（瓜生山キャンパス・人間館中2階）で直接提出することもできます。ただし、受講手続金の納入はできませんので、あらかじめ支払い手続を済ませてください。
[窓口受付時間] 月～土/9:00～17:00 <日祝休>
- ・諸事情により、出願後に辞退する場合（受講許可となった方は受講許可通知メールの送信日から10日以内）、通信教育部芸術学部願書受付係に連絡してください。受講辞退に関わる手続方法をご案内し審査料を除く受講手続金を返還します。返還のための振込手数料は、ご本人負担です。
- ・なお、受講許可通知メールの送信日から10日を過ぎてからの受講辞退のお申し出は受け付けられません（期間内であってもすでに受講を開始している場合も同様です）。この場合、理由の如何に関わらず受講手続金は返還できません。

① 住民票（1通）

発行から6カ月以内のものを同封してください。住民票のコピーは不可です。

② 預金口座振替依頼書（事前に許可を受けた場合） ※Web出願手続きで登録不可の場合のみ

必要事項を記入し、届出印を押印のうえ、引落口座に指定する金融機関の窓口で口座振替手続を行い、受理印が押印された2枚目「B.大学提出用」を出願書類に同封してください。1枚目「A.金融機関用」はそのまま金融機関に提出し、3枚目「C.本人控」は各自で保管してください。

ただし、ゆうちょ銀行・ネット銀行を引落口座に指定の場合は、必要事項を記入・届出印を押印したうえで、1枚目「A.金融機関用」、2枚目「B.大学提出用」の2枚を大学へ提出してください。金融機関窓口での手続きは不要です。

※預金口座は志願者本人名義または学費支弁者のものに限りません。

※金融機関によっては他の支店で手続できる場合があります。各自でご確認ください。

※指定金融機関は日本国内の金融機関に限ります。なお、一部の金融機関でお取り扱いできない場合があります。予めご了承ください。

③ 振替払込請求書兼受領書のコピー（振込を選択した場合）

受講手続金（計250,140円）を全額一括で郵便局・ゆうちょ銀行窓口備付の振込用紙（青色の文字）にてお振込みいただき、「振替払込請求書兼受領証」のコピーを提出してください。

振込口座情報	口座記号番号： 00970-5-151086
	加入者名： 京都芸術大学通信教育課程
	ご請求金額： 250,140円

※通信欄に「特修生 受講手続金」とご記入ください。

12. 出願に関する諸注意

緊急連絡先の指定

万一に備え出願時に緊急連絡先を指定いただきます。緊急連絡先を入力・記入する際は、以下の3点にご留意ください。

- ・緊急連絡先として指定する方（日本国内に限る）は、必ず志願者本人以外の方を記入してください。緊急連絡先へは、大学から特修生本人へ緊急連絡が必要な際に連絡がつかない場合や、就学上支障をきたすと判断される状況において、ご連絡を差し上げることがあります。
- ・緊急連絡の必要性から、緊急連絡先として指定する方が携帯電話をお持ちであれば、必ず携帯電話の番号を記入してください。
- ・緊急連絡先となる方に上記2点について説明し、あらかじめ了解を得ておいてください。

書類不備

出願書類の記入ミスや必要書類の未提出等の不備がある場合は、書類審査の開始が遅くなるだけでなく、受講不許可になることがあります。不備がある場合は、不備が補完された日が出願書類の受理日となります

旧字体等

お名前、ご住所に旧字体等が含まれる場合は、常用漢字の代替文字にて対応させていただきますので、あらかじめご了承ください。また、使用する文字のフォントのバージョンは『JIS 2004 (JIS X 0213 : 2004)』に統一しています。これにより、一部字体が変更される場合があります。あわせてご了承ください。

氏名の通称

氏名は戸籍上のものに限り、通称は認めません。在留資格「永住」の方はこの限りではありませんが、通称と住民票記載の氏名とが一致する公的な証明書を提出してください。

※障がい等の理由で通称名使用を希望する場合は、必ず出願前に通信教育課程入学課へご相談ください。

氏名登録可能な文字種

氏名として登録できる文字は、漢字、ひらがな、カタカナです。アルファベット表記はできません。

住所等の変更

出願手続き後に住所や電話番号等に変更が生じた場合は、すみやかに通信教育部芸術学部願書受付係にメールで連絡してください。また、住所変更の場合は郵便局へ転居届を提出してください。大学からの重要な送付物が届かなくなります。

京都芸術大学 通信教育部芸術学部願書受付係 question@air-u.kyoto-art.ac.jp

個人情報の取扱い

本学では、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、適法かつ適正に個人情報を取り扱います。個人情報については、出願手続処理、学籍管理、教学運営、個人を特定しない統計資料作成のみに使用します。委託業者において業務を行うことがあります。本学が明示する用途のみに使用します。

13. 特修生個別相談について

皆さんが通信教育による学習にスムーズに取り組み始めることができるよう、事前予約制の個別相談（通信教育課程事務局職員との面談）の機会を設けています。相談は、京都・東京の両キャンパスで年間を通じてお受けしますが、学習開始後の早い時期（4～6月頃）に一度ご利用いただくことをお奨めします。「特修生学習ハンドブック 2024」という教材に、「特修生個別相談申込書」が綴じ込まれています。教材が届きましたら、ご確認のうえぜひお申込みください。

お問い合わせ先

出願書類提出前：通信教育課程 入学課 Tel.0120-20-9141 (7/24 代)

[受付時間] 月～土/10:00～16:00<日祝休>

出願書類提出後：通信教育部芸術学部願書受付係 Tel.075-791-8068

[開設期間] 2024年1月15日(月)～3月30日(土)

[受付時間] 月～土/10:00～16:00<日祝休>

京都芸術大学 通信教育課程

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

[E-mail] tsushin@office.kyoto-art.ac.jp